

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1226	(H.24)No.	1226
-----------	------	-----------	------

事務事業名	地場産商品開発・流通促進事業(緊急雇用創出事業)		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	北森 洋司	

会計区分	事業コード	361901
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 商工費	地場産商品開発・流通促進事業(緊急雇用創出事業)	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	地場産商品開発・流通促進事業(緊急雇用創出事業)	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	5	都市産業の振興
	施策	1	都市産業
	小施策	1	商業・サービス業の振興
重点施策コード	2-6.名張ブランドづくりの推進(名張ブランドの確立と発信)		

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	地産地消の推進と、農商工の連携による地域経済の活性化が図られる。
事業内容	地産地消の推進と、名張市の地域資源を生かした商品開発及び販路拡大と情報発信の確立を緊急雇用創出事業を活用して実施する。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	とれたて名張交流館等を活用し、地産地消の推進や地場産品の流通促進等を図る。 ・雇用人数 2人 ・雇用賃金 2477千円 ・社会保険料 323千円	とれたて名張交流館等を活用し、地産地消の推進や地場産品の流通促進等を図る。 ・雇用人数 3人 ・雇用賃金 6,336千円 ・社会保険料 756千円 ・消耗品費 50千円			

	H.24年度(決算見込)		H.25年度(作成時予算額)		H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	2,800千円		7,142千円				
内訳(千円)	2,800		7,142				
国・県支出金							
地方債							
その他( )							
一般財源	(0)	0	0	0	0	0	0
人員数	0.09人		0.11人				
職員							
臨時職員等	1.81人		2.88人				
<b>概算人件費</b>	(0千円)	1,322千円	847千円	0千円	0千円	0千円	
<b>+ 総事業費</b>	(0千円)	4,122千円	7,989千円	0千円	0千円	0千円	

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
地域経済の活性化のため、地産地消の推進や名張市の地域資源を生かした商品開発及び販路拡大に取り組む必要がある。	「とれたて名張交流館」等を活用して地産地消の推進や地元産品の販路拡大などを図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	「とれたて名張交流館」等を通じて、市内の農産物や加工品などの流通に寄与している。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している( 実践内容を記載 )	とれたて名張交流館を通じて、出荷農家や団体等と連携し、地場産商品の流通に寄与している。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
事業者等との連携を強化し、商品開発を促す。また、地場産品の取扱量を増加させるために生産者、製造者、消費者への情報発信を行う。	名張市産業振興ビジョン